

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校

茅ヶ崎小学校では、緊急時の対応を以下のように考えております。保護者の皆様のご理解と、ご協力をお願いいたします。ご家庭で児童の登校、下校、在校中に緊急事態が発生した場合の行動について確認しておきましょう。

1. 東海地震・南海トラフに関連する情報が発表された場合（注：1）

区分	児童の行動	保護者(引き取り依頼人)の行動
在宅中	解除になるまで自宅で待機する。	
登校中	原則、通学路を通して登校する (ただし、学校よりも自宅が近い場合は下校もあり得る。)	児童が帰宅しないとき、通学路を通して来校する。
在校中	各教室で静かに待つ。 校庭にいる児童は教室に戻す。 保護者(引き取り依頼人)と教師が双方確認の上、保護者と帰宅する。	学校などから連絡が入り次第、児童引き取りのため、できるだけ早く来校する。
下校中	通学路を通して下校する。	児童が帰宅しないとき、通学路を通して来校する。

- (注：1) * 学校から可能な限り、緊急時のメール配信等で連絡を行います。
* TV・ラジオ・防災茅ヶ崎の放送等により正確な情報を得て行動に移してください。

2. 突発的大地震発生の場合、緊急地震速報が出た場合（注：2）

区分	児童の行動	保護者(引き取り依頼人)の行動
在宅中	家族と共に行動する。	
登校中	安全な場所に退避。その後、学校又は家の安全な方に向かう。(安全で近い方へ)	
在校中	校舎の3階以上に避難し、その後安全な状況が確認されてから、教室に学級ごとに集合。(火災等の状況により、運動場などに避難する場合があります。) 保護者(引き取り依頼人)と教師が双方確認の上、保護者と帰宅する。	全て(登・下校中 在校中)において、まず自ら安全な場所に避難する。 安全な状況が確認されてから、児童引き取りのため、安全に注意して来校する。 登下校中児童が帰宅しない場合、通学路を通して来校する。
下校中	安全な場所に退避。その後、学校又は家の安全な方に向かう。(安全で近い方へ)	

※大震災発生後、引き取りのために来校した保護者は、児童と共にそのまま学校に避難することができます。

- (注：2) * 学校から可能な限り、緊急時のメール配信等で連絡を行います。(場合によってはできない場合もあります)

* 突発的大地震とはくその判断基準>

◇建築物の倒壊があるような場合

◇交通・通信網が不通になったような場合

◇今後も大きな余震が続くという情報が発表されたような場合

※緊急時のメール配信について(呼称：災害緊急連絡)

学校より全家庭に連絡するときに使います。

例：大雨等のため登校時間を遅らせる連絡・台風接近等のため休校にする連絡

運動会中止の連絡 <登校前>

一斉下校実施の連絡・児童引き取りの連絡 <在校中>

緊急時メール配信

学校(学校長)→各家庭

3. 津波警報発令時の場合の避難

区分	児童の行動	保護者(引き取り依頼人)の行動
在宅中	家族と共に行動する。	高台や鉄筋コンクリートの安全な建物に避難する。
登校中	高台や鉄筋コンクリートのより安全な建物の高い階に避難する。	高台や鉄筋コンクリートのより安全な建物の高い階に避難する。警戒警報解除後、通学路を歩いて来校する。
在校中	校舎3階の教室に避難する。	津波警報発令中は高台や鉄筋コンクリートの安全な建物にとどまる。 警戒警報解除後、通学路を歩いて来校する。
下校中	高台や鉄筋コンクリートのより安全な建物の高い階に避難する。	高台や鉄筋コンクリートのより安全な建物の高い階に避難する。 警戒警報解除後、通学路を歩いて来校する。

※自宅近くや通学路の高台や鉄筋コンクリートの安全な建物はどこにあるのか、ご家庭でお子さんと話し合っておくことが大切です。

※津波警報発令中は、保護者の方が学校に避難しに来て、児童を引き取ることはできませんのでご了解ください。(津波警報解除後 学校長が引き渡しができると判断してからの引き取りになります。)

4. 台風等風水害及びその他の災害発生の場合 (注：3)

区分	児童の行動	保護者(引き取り依頼人)の行動
登校前	警報が解除され、安全な状態が確認されたら登校する。	茅ヶ崎市に警戒警報(波浪警報を除く)が発令されている場合は、家で待機。(家庭事情で登校させないでください)。ただし、事前のお知らせや災害緊急連絡のある場合は、その内容を優先してください。
在校中	各教室で静かに待つ。 保護者(引き取り依頼人)と教師が双方確認の上、保護者と帰宅する。	警報解除等で安全確保が確認され、メール配信等が入り次第、児童を引き取るため来校する。

(注：3) *学校より緊急時のメール配信等を使い連絡を行います。(場合によってはできない場合もあります。)

5. 台風接近及び風水害発生の恐れがある場合 (注：4)

区分	児童の行動	保護者(引き取り依頼人)の行動
登校前	安全な状態が確認されたら登校する。	茅ヶ崎市に警戒警報(波浪警報を除く)が発令されている場合は、家で待機(家庭事情等で登校させないでください)。ただし、事前のお知らせや災害緊急連絡のある場合は、その内容を優先してください。
在校中	学校長の判断により、授業を打ち切り、全校で一斉に下校する。(例外あり)	緊急連絡(メール配信等)で引き取り依頼が来るまで自宅などで待つ。また、可能であれば下校途中の児童の安全確保に協力する。

※台風接近及び風水害発生の恐れがある場合の一斉下校について

大雨台風情報などを確認し、天候が悪化しない前に行動を起こすことを原則(大前提)に考えています。

天候の状況によっては、まだ風雨が激しくない状況で下校させることがあります。また、下校時刻頃に風雨が激しい(と予想される)場合は、下校時刻を遅らせることもあります。

(注：4) *緊急時のメール配信で、下校開始時刻を連絡します。下校時刻の変更で、習い事のバス送迎などに乗ることができないこともあります。

☆【急に下校時刻が早まった時の対処の仕方】や、【家の人留守で中に入れられないような時はどうするか】について、お子さんと確認しておいてください。

※いずれの場合も、来校する時は必ず徒歩にてお願いします。

6. 弾道ミサイル発射に係る Jアラートが発信された場合（注：5）

区 分	児 童 の 行 動	保護者(引き取り依頼人)の行動
在宅中	自宅待機。	
登校中	建物の中や物陰など、安全な場所に避難。	<p>全て（登・下校中 在校中）において、まず自ら建物の中や物陰など、安全な場所に避難する。</p> <p>安全な状況を確認したのち、緊急用連絡メールを受けて、児童引き取りのため、安全に注意して通学路を通過して来校する</p>
在校中	校庭にいる場合は、教室へ戻るか地面に伏せて頭部を守る。爆風で壊れた窓ガラスなどで被害を受けないよう、できるだけ窓から離れ、身を守る姿勢（床に伏せて頭部を守る）をとる。	
下校中	建物の中や物陰など、安全な場所に避難。その後、学校、又は家のより安全で近い方に向かう。	
近くにミサイルが落下した場合	<p>屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内又は屋上へ移動する。</p> <p>屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め外へ出ない。</p>	

（注：5） * 弾頭の種類に応じて被害の様相や対応が大きく異なるため、テレビ、ラジオ、インターネットなどを通じて情報収集に努めてください。